資料 4

課題·目的

- ○周術期口腔ケアにおける医科歯科連携を行っている歯科診療所数は21.8%である (東京都歯科保健推進計画において、今後この割合を増加)
- ○周術期口腔ケアにおいては、医科側から歯科側へアプローチしてもらう必要があるが、各病院でどのように対応しているかが不明確
- ⇒ がん診療連携拠点病院等に対して、実態把握のための調査を実施

調査概要

【調査対象】

○東京都のがん施策に協力していただいている57病院(以下の病院)

都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院、東京都がん診療連携拠点病院、東京都がん診療 連携協力病院

【調査内容】

○別紙調査票のとおり

【スケジュール】

<30年12月> <31年1月上旬> <2月末> <4月もしくは5月>

- 部会 (調査概要ご説明)
- 調査依頼
- ・調査回収、分析 ・部会(31年度第1回) ※調査結果を受け検討

順次、 都の取組へ 反映

~ 「周術期等口腔機能管理」に関するアンケート調査にご協力ください~

東京都福祉保健局及び(公社)東京都歯科医師会では、周術期等口腔機能管理に関する医科 歯科連携の推進のため、東京都のがん対策に関してご協力いただいている病院に対して、調査 を実施させていただきます。

お手数をおかけしますが、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

| 回答者氏名 | 電話番号 | |
|-------|---------|--|
| 病院名 | 所属(診療科) | |

この調査票は、病院内に歯科もしくは歯科口腔外科がない病院用です。

- ※回答欄に、○もしくは記載をお願いいたします。
- 1. 周術期等口腔機能管理に関する診療報酬についてご存じですか

| 知らない | ⇒設問3-1へ |
|-------|---------|
| 知っている | ⇒設問2-1へ |

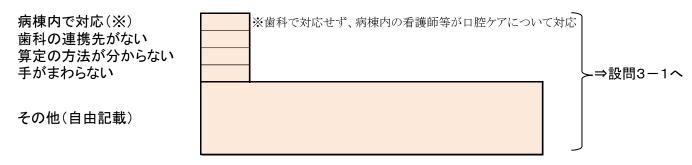
2-1. 周術期等口腔機能管理をどのように知りましたか(複数回答可)



2-2. 周術期等口腔機能管理に関する診療報酬を貴診療科において算定していますか (他院(歯科・歯科口腔外科)に対する診療情報提供料含む)

| 算定していない | ⇒設問2-3へ |
|---------|---------|
| 算定している | ⇒設問2-4へ |

2-3. 周術期等口腔機能管理に関する診療報酬を算定しない理由(複数回答可)



2-4. 周術期等口腔機能管理の連携先はどこですか

紹介先の病院 紹介先の診療所 その他 3-1. 周術期等口腔機能管理料は、以下のような趣旨で保険診療報酬に位置づけられています。

がん治療を始め、チーム医療推進の一環として医科歯科連携の重要性は増しています。

また、がん治療に起因する口腔領域の合併症の予防・軽減、外科手術前の口腔ケアによる肺炎などの術後合併 症の予防などを目的に周術期口腔機能管理料が保険診療報酬に位置づけられました。

平成30年の改定では、地域包括ケアシステムを構築するうえで、さらに医科歯科連携を推進し、周術期等の口腔 機能管理を充実する観点から、周術期等口腔機能管理とし、対象手術を従来の全身麻酔下で実施される、頭頸部 領域、呼吸器領域、消化器領域等の悪性腫瘍の手術、臓器移植手術又は心臓血管外科手術等と骨髄移植の手術 から頭頸部領域、呼吸器領域、消化器領域等の悪性腫瘍の手術、心臓血管外科手術、人工股関節置換術等の整 形外科手術、臓器移植手術、造血幹細胞移植、脳卒中に対する手術等へ拡大しています。

診療報酬は手術を実施する診療科では診療情報提供料(1)250点、連携する歯科では周術期等口腔機能管理計 画策定料300点、周術期等口腔機能管理料(I)~(Ⅲ)190~500点、周術期専門的口腔衛生処置80点(平成30年 度改定)などが算定可能です。

東京都では、研修事業を通じ、周術期等の口腔機能管理に取組む歯科医療機関を増やすことに努めています。 平成30年4月現在、658件の歯科医院が、がん医療連携登録歯科医院に登録され東京都歯科医師会のホーム ページで公開されています。

| 上記の説明を受けて、周術期等 | 口腔機能管理に取り組んで行こうと考えますか | | |
|------------------------------------|---------------------------|-----|------|
| 取り組んでいきたい 取り組んでいく予定はない | ⇒設問3-2へ ⇒設問3-3へ | | |
| 3-2. 周術期口腔機能管理の即 | 取組に当たり必要な支援は何ですか(複数回答可) | | |
| 連携先歯科医療機関の情報提供研修等の実施 | |] → | 設問4~ |
| その他(自由記載) | | | |
| 3-3. 周術期口腔機能管理に関 | 取り組めない理由(複数回答可) | | |
| 連携先の情報がない 煩雑で手間がかかる 患者の希望がない | | } ⇒ | 設問4~ |
| その他(自由記載) | | | |
| 4. その他、周術期等口腔ケアに | 異するご意見があれば、お知らせください(自由記載) | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

~ 「周術期等口腔機能管理」に関するアンケート調査にご協力ください~

東京都福祉保健局及び(公社)東京都歯科医師会では、周術期等口腔機能管理に関する医科 歯科連携の推進のため、東京都のがん対策に関してご協力いただいている病院に対して、調査 を実施させていただきます。

お手数をおかけしますが、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

| 回答者氏名 | | | 電話番号 | |
|---|----------------------------|----------------------------|------------|---------------------------|
| 病院名 | | | 所属(診療科) | |
| | 病院内に歯科もしくは もしくは記載をお願いい | 歯科口腔外科がある病院 いたします。 | 用です。 | |
| 1. 周術期等口 | 腔機能管理に関する診 | 療報酬についてご存じて | すか | |
| 知らない 知っている | | ⇒設問3-1へ ⇒設問2-1へ | | |
| 2-1. 周術期等 | 幹口腔機能管理をどの 。 | ように知りましたか(複数回 |]答可) | |
| 医師会の講演 病院内の講演 学会誌や学行 | 黄 会 | | | → ⇒設問2- |
| その他(自由 | 記載) | | | |
| | | る診療報酬を貴診療科に る診療情報提供料含む) | | ますか |
| 算定していな 算定している | | ⇒設問2-3へ ⇒設問2-4へ | | |
| 2-3. 周術期等 | 等口腔機能管理に関す | る診療報酬を算定しない | 理由(複数回答可 |) |
| 病棟内で対応 自院の歯科・歯 歯科の連携が 算定の方法が 手がまわらな | 科口腔外科で対応 たがない が分からない | ※歯科で対応せず、病棟内の | の看護師等が口腔ケブ | /について対応 →⇒設問3 - |
| その他(自由 | | | | |
| 2-4. 周術期等 | 幹口腔機能管理につい | て、どこにつなげています | つか | |
| | 歯科口腔外科 ・歯科口腔外科 | ⇒設問2-5へ ⇒設問2-6へ | | |
| | | 策定料、管理料を算定し 回答いただき、その他の | | 要) |
| 計画料を算定 | E している | 1 | | |

管理料を算定している 両方算定している

| 2-6. 周術期等口腔機能管理 | の連携先はどこですか | | |
|--|---|--|--|
| 紹介先の病院 紹介先の診療所 その他 | | ⇒設問4へ | |
| 3-1. 周術期等口腔機能管理 | 料は、以下のような趣旨 | で保険診療報酬に位置づけら | れています。 |
| 症の予防などを目的に周術期口腔 平成30年の改定では、地域包括機能管理を充実する観点から、周1 領域、呼吸器領域、消化器領域等 術から頭頸部領域、呼吸器領域、2 の整形外科手術、臓器移植手術、 | 類域の合併症の予防・軽減機能管理料が保険診療報 がアシステムを構築するう が期等口腔機能管理とし、 の悪性腫瘍の手術、臓器 当化器領域等の悪性腫瘍 造血幹細胞移植、脳卒中 科では診療情報提供料(1) | 、外科手術前の口腔ケアによる所 弱酬に位置づけられました。 えで、さらに医科歯科連携を推進し 対象手術を従来の全身麻酔下で 移植手術又は心臓血管外科手術・ の手術、心臓血管外科手術、人工 こ対する手術等へ拡大しています 1250点、連携する歯科では周術期 | 、周術期等の口腔 実施される、頭頸部 等と骨髄移植の手 ・股関節置換術等 。 等口腔機能管理計 |
| 東京都では、研修事業を通じ、周平成30年4月現在、658件の歯科医ページで公開されています。 | | 取組む歯科医療機関を増やすこ。 歯科医院に登録され東京都歯科[| |
| 上記の説明を受けて、周術期等 | 口腔機能管理に取り組 | んで行こうと考えますか | |
| 取り組んでいきたい 取り組んでいく予定はない | ⇒設問3-2へ ⇒設問3-3へ | | |
| 3-2. 周術期口腔機能管理の | 取組に当たり必要な支払 | 爰は何ですか(複数回答可) | |
| 連携先歯科医療機関の情報提供 院内連携の強化支援 研修等の実施 | | | → ⇒設問4^ |
| その他(自由記載) | | | |
| 3-3. 周術期口腔機能管理に | 取り組めない理由(複数 | 回答可) | |
| 煩雑で手間がかかる 院内連携が不十分 患者の希望がない | | | → ⇒設問4~ |
| その他(自由記載) | | | |
| 4. その他、周術期等口腔ケアに | こ関するご意見があれば | 、お知らせください(自由記載) |) |
| | | | |